



TOHOKU
UNIVERSITY



皆さん、
合格おめでとうございます。

東北大学は、本学に入学される新入生の皆さんとご家族に、本学の最先端の学術研究をご紹介します、本学へのご理解を一層深めていただくとともに、有意義な大学生生活のスタートの一助としていただくために、新入生歓迎セミナーを開催することといたしました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

東北大学の 最先端とその未来

定員
1,000名
(先着順)

東北大学新入生歓迎セミナー

2008年4月5日(土)
13:30~15:30 (開場13:00)

場所 仙台国際センター 主催 東北大学

対象 学部新入生とご家族 (※ご家族の範囲と人数は問いません。)

プログラム

13:30~ 主催者挨拶

13:35~ 講演

「まなざしのちから：発見するよろこびを見つけよう!」

東北大学大学院医学系研究科教授 大隅 典子

「地球システムと自然災害 — 突然の猛威」

東北大学大学院工学研究科教授 今村 文彦

「文化としてのカラスの自動車利用行動」

東北大学大学院文学研究科教授 仁平 義明

会場(仙台国際センター)のご案内

交通アクセス

バス 所要時間約10分。料金180円。
仙台駅前西口バスプール9番乗り場より「宮教大・青葉台」、「宮教大」、「宮教大・成田山」、「動物公園循環青葉通・工学部経由」に乗車し、「博物館・国際センター前」で下車、徒歩1分。

タクシー 仙台駅より所要約7分。

徒歩 仙台駅より約30分。

※仙台国際センターのお客様用駐車場(有料)には限りがありますので、公共交通機関によりご来場ください。



お問い合わせ 東北大学教育・学生支援部学務課学務企画係
Tel 022-795-3819 Fax 022-795-7540

〒980-8576 仙台市青葉区川内41

講師紹介



東北大学大学院医学系研究科教授

おお すみ のり こ
大隅 典子



大隅教授は東京医科歯科大学大学院歯学研究科を修了後、同大学歯学部助手、国立精神・神経センター神経研究所室長を経て、1998年より東北大学に着任しました。専門は発生生物学、分子神経科学で、脳の発生・発達・維持のメカニズムを遺伝子レベル、細胞レベルから明らかにしようとしています。2005年より科学技術振興機構の戦略的創造研究(CREST)プロジェクト「ニューロン新生の分子基盤と精神機能への影響の解明」の、2007年より文部科学省グローバルCOE「脳神経科学を社会に還元する教育研究拠点」の代表者を務めています。また、日本学術会議第20期会員、内閣府・文部科学省関係各種審議会委員、科学技術振興調整費プログラムオフィサーなどを歴任し、科学者コミュニティーと社会との良い関係を醸成するための活動を行っています。ナイスステップな研究者in2006を科学技術政策研究所より授与されています。

東北大学大学院工学研究科教授

いま むら ふみ ひこ
今村 文彦



今村教授は東北大学大学院工学研究科博士課程後期(土木工学専攻)を修了後、同大の助手、助教授を経て、2000年に教授となり、災害低減技術の開発やその適用を目指して、津波工学の研究分野で教育・研究を行っています。1992年以降に発生した津波災害の国際的な被害調査のリーダーとして活躍し、さらに、予測や予報のための津波数値シミュレーションの海外技術移転を実施しています。特に、2004年スマトラ地震・インド洋大津波の大災害では、復旧・復興の支援や防災のためのアドバイスを行っています。国内では、中央防災会議の専門調査会委員、日本学術会議連携委員、自然災害学会副会長などを務めています。著書としては、「Tsunamis: 1992-94, their Generation, Dynamics, and Hazards」(Birhauser)、「スマトラ沖地震とインド洋津波/2004,月刊地球」(海洋出版)、「津波の事典」(朝倉書店)があります。



東北大学大学院文学研究科教授

に へい よし あき
仁平 義明



仁平教授は東北大学大学院博士課程文学研究科心理学専攻(単位取得退学)から、茨城大学保健管理センター講師、東北大学教養部助教授などを経て、1990年同教授、1993年文学部教授となりました。2002年から2006年まで東北大学学生相談所長、2006年から現在まで東北大学ハラスメント相談顧問を務めています。専門は、応用認知心理学、とくにヒューマン・エラーの研究が専門で、さらには、カラスがクルマを車にひかせて割る「ハシボンガラスの自動車利用行動」の世界初の論文報告者です。エッセイに、「自動車学校で学習したカラス」(日本エッセイストクラブ編・文藝春秋刊'96年版ベスト・エッセイ集-父と母の昔話-)所収)、著書に、『行動の伝播と進化-鳥からチンパンジーそして人間の文化を考える』(編著・至文堂・現代のエスプリ)、『嘘とだましの心理学-戦略的だましからあたたかい嘘まで』(共編著・有斐閣)、『嘘の臨床-嘘の現場』(編著・至文堂・現代のエスプリ)などがあります。また、俳人協会会員でもあり、『百人のモノ・リザー-俳句から読む心理学』(ブレイン出版)を出版しました。現在、日本学術会議連携会員、日本音楽知覚認知学会会長を務めています。